

■ 紙折り枚数

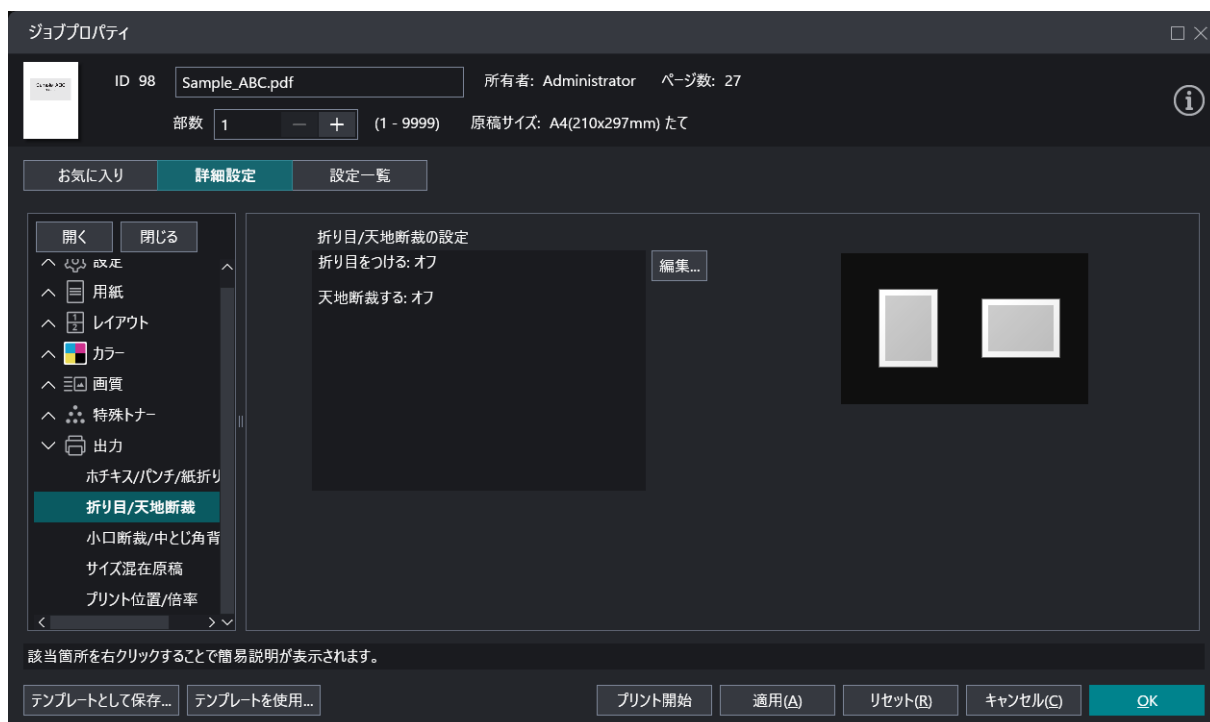
〔二つ折り〕、〔二つ折り（内側に印字）〕、または〔二つ折り（外側に印字）〕を選択したときは、紙折りの枚数を入力します。



ジョブの総ページ数、〔部数〕、および〔ソートする（一部ごと）〕の設定によって、入力した枚数で紙折りがされないことがあります。

9.2 折り目/天地断裁

折り目/天地断裁の仕上がりを、プレビューを見ながら設定できます。



■ 折り目/天地断裁の設定

〔編集〕をクリックして、各項目を設定し、〔OK〕をクリックします。

■【用紙/ホチキス/紙折り】 タブ

設定を変更すると、[用紙] > [出力用紙サイズ] と [ホチキス/パンチ/紙折り] > [ホチキス]、[紙折り] の設定も連動して変更されます。

折り目/天地断裁の設定

用紙/ホチキス/紙折り 折り目 天地断裁

出力用紙サイズ
A3(297x420mm) SEF

幅(mm)
297.0 (182.0 - 330.2)

長さ(mm)
420.0 (210.0 - 488.0)

ホチキス
☐ しない

紙折り
☐ しない

紙折り枚数
1 (1 - 15)

注: 出力用紙サイズを変更すると、折り目の位置、天地断裁の仕上がりサイズ・裁ち落とし幅は、変更した出力用紙サイズに応じた値に自動で変更されます。

キャンセル(C) OK

■【折り目】 タブ

折り目/天地断裁の設定

用紙/ホチキス/紙折り 折り目 天地断裁

☒ 折り目をつける

折り目の種類
二つ折り

方向
内側印字

排出面
裏面排出

本数
1 (1 - 5)

No.	折り方	強さ	基点からの位置 (mm)
1	山折り	自動	210.00

キャンセル(C) OK

■折り目をつける

チェックを付けると、折り目が付きます。

折り目	山折り	谷折り
排出された用紙の状態		

折り目	山折り	谷折り
折るとき		

■折り目の種類

折り目の種類を選択します。

作成する冊子の種類が「折り目の種類」にないときは、「カスタム」を選択します。

○カスタム

例：A4よこ置き（よこ：297 mm）で、「一辺90 mmの正三角形+のりしろ」の三角柱スタンドを作るとき



本数…3

折り方…1：谷折り、2：谷折り、3：谷折り

基点からの位置… 1：27.00【297－（90×3）】

2：117.00【297－（90×2）】

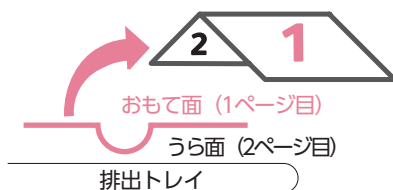
3：207.00【297－90】

補足

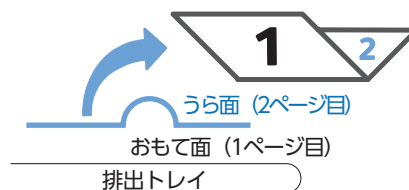
両面、排出面の設定状態に関わらず、排出された用紙に対し、設定された折り目が付けられます。

例の場合、おもて面排出でプリントするときは、すべて山折りにします。（おもて面排出の「山折り」とうら面排出の「谷折り」は結果が同じになります）

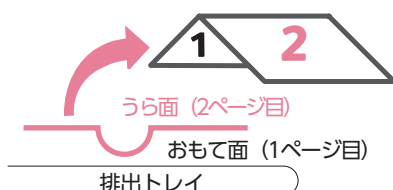
- ・「おもて面排出」の「山折り」



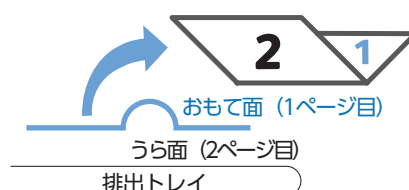
- ・「うら面排出」の「谷折り」



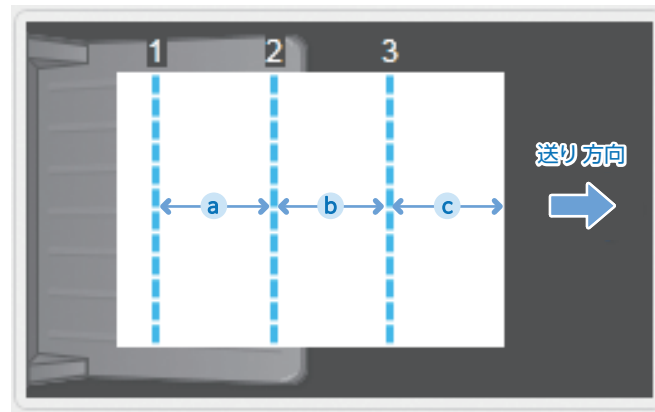
- ・「うら面排出」の「山折り」



- ・「おもて面排出」の「谷折り」



(1) 各折り目間（印刷物の「面」になる箇所）の幅を測定します。



補足

- プリントされたサンプルを折らない状態で、折り目の位置を測定します。
- 測定は、折り目の凹凸の中心位置で行います。

(2) 測定した値から、入力値を算出し、[基点からの位置]に入力します。

入力する値は、「初期値－（右面の目標値－右面の測定値）＋右隣の修正値」です。（右側の折り目から入力していきます）

例：a：89.5 mm、b：90 mm、c：89 mmの場合

- 3：初期値「207」－（右面の目標値c「90」－右面の測定値c「89」）＝207－1＝206.00
- 2：初期値「117」－（右面の目標値b「90」－右面の測定値b「90」）＋右隣3の修正値「－1」＝117－1＝116.00
- 1：初期値「27」－（右面の目標値a「90」－右面の測定値a「89.5」）＋右隣2の修正値「－1」＝27－1.5＝25.50

(3) プリントします。

(4) プリント結果を確認し、調整が必要な場合は、1～3を繰り返します。

■方向

折り目を付ける方向を選択します。

■排出面

設定を変更すると、[出力] > [排出方法] の設定も連動して変更されます。

■本数、折り方、強さ、基点からの位置

[折り目の種類] で [カスタム] を選択したときに入力します。

補足

- [折り目の種類] で選択できる冊子の折り目の位置を調整するときは、プリンター操作画面の [プロファイル設定] → [紙折り位置の調整] で行います。
[紙折り位置の調整] では、折り目のずれに対する補正値を自動で計算し、折り目を揃えることができます。
- [基点からの位置] に一辺の長さが同じになる数値を入力しても、折り目が揃わないことがあります。（一辺の長さを同じにしてプリントしても、折り目のずれに対する補正値により、排出される用紙の一辺の長さが同じにならないため）
- [折り目の種類] で [蛇腹4本折り]、または [蛇腹5本折り] を選択したとき、[基点からの位置] に表示されている値は、均等割りの値ではありません。（用紙先端と後端が折り目より約2 mm、内側になる値が表示されています）

■ [天地断裁] タブ

折り目/天地断裁の設定

用紙/ホチキス/紙折り 折り目 **天地断裁**

☐ 天地断裁する

☒ 仕上がりサイズを指定する (mm)
283.0 — + (247.0 - 285.0)

☐ 裁ち落とし幅を指定する

☒ リアとフロントを合わせる

リア側 (mm)
6.0 — + (6.0 - 25.0)

フロント側 (mm)
6.0 — + (6.0 - 25.0)

注：仕上がりサイズと裁ち落とし幅の最大値・最小値は出力用紙サイズに応じて決まります。

キャンセル(⌫) OK

■ 天地断裁する

チェックを付けると、天地方向が断裁されます。



チェックを付けたときは、断裁幅の入力方法を選択します。

○ 仕上がりサイズを指定する

断裁後の仕上がりサイズを入力します。

○ 裁ち落とし幅を指定する

裁ち落としの幅を入力します。

[リアとフロントを合わせる] にチェックを付けると、用紙上端（リア）側と用紙下端（フロント）の断裁幅が同じになります。